

オーストラリアレポート

# 1-3月期の豪GDPは市場予想通りのプラス成長維持

- 豪1-3月期GDP\*は前期比+0.3%と、市場予想通りのプラス成長を維持。マイナス成長の回避で市場に安心感広がる。
- 1-3月期の景気減速は天候不良が影響。大型サイクロンによる資源輸出への被害から、純輸出が成長を押し下げ。
- 1-3月期は民間消費など内需が景気を下支え。天候不良など一時的要因を除けば、豪州経済はなお底堅さを維持。
- 産業別では1-3月期はサービス業が成長押し上げに寄与。引き続きサービス業が豪州経済の安定拡大をけん引。

※国内総生産

## 1-3月期GDPは前期比+0.3%の成長を維持

豪州の2017年1-3月期の実質GDPは前期比+0.3%と2016年10-12月期の同+1.1%から減速したものの、市場予想(同+0.3%)通りの結果となりました(図1)。

一部の市場関係者の間で1-3月期のマイナス成長が予想されていたものの、市場予想通りのプラス成長が維持されたことで豪州金融市場では安心感が広がっています。

## 1-3月期の実質GDPの減速は天候不良が影響

1-3月期の実質GDP成長率が減速した背景には、天候不良による一時的要因が影響したとみられています。3月下旬に豪州北東部に上陸した大型サイクロンが資源輸出に悪影響を及ぼしたことなどから、1-3月期は純輸出が経済成長率低下の主要因となりました(図2上)。

大型サイクロンは石炭輸送設備などに大きな被害をもたらしたことから、天候不良の影響は4-6月期にも及ぶ可能性があります。

## 内需の下支えによって豪州経済は底堅さを維持

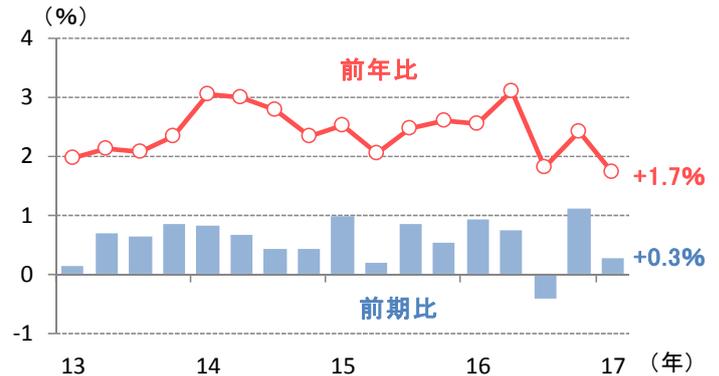
もっとも、1-3月期は純輸出の落ち込みを民間消費や政府消費などの内需が下支えしており、一時的な要因を除けば豪州経済はなお底堅さを維持していると考えられます。

1-3月期の民間消費は前期比+0.5%(前年比+2.3%)となり、リーマンショック後の2009年1-3月期から33四半期(8年3ヵ月)連続での前期比で拡大となりました。

## サービス業が豪州経済の安定拡大をけん引

また、産業別GDPでは、1-3月期は農林漁業などの落ち込みがみられたものの、サービス業(前期比+0.5%寄与)が経済成長の押し上げに寄与しました(図2下)。GDPの約6割を占め、内需型産業であるサービス業が引き続き豪州経済の安定的な拡大をけん引していると言えます。

図1：豪州の実質GDP成長率

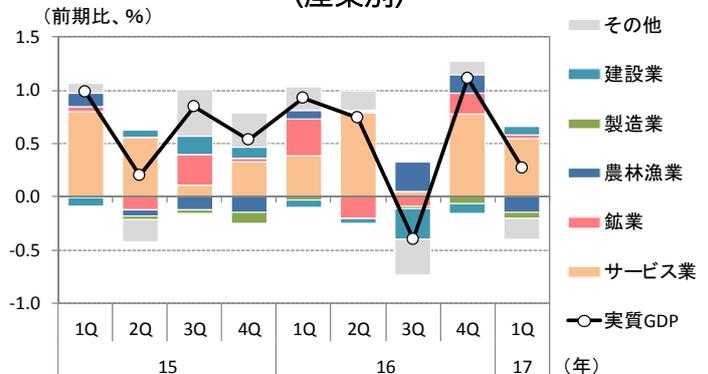


(出所) 豪州政府統計局 (ABS) (期間) 2013年1Q~2017年1Q

図2：豪州の実質GDP成長率の寄与度分解 (需要項目別)



(産業別)



(出所) ABS (期間) 2015年1Q~2017年1Q

●当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的としてレグ・メイソン・アセット・マネジメントの情報を基に、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。●当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料のグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。●投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。●手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品をお勧めするものではないので、表示することができません。●当資料のいかなる内容も将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第369号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント